

世界の平和を願って 「平和の俳句」展 2025

…ウクライナの俳句も展示…

日時 2025年**1月10日**（金）～**1月13日**（月・祝）

12:00～17:00（13日は16:00まで）

会場 さいたま市 **コムナーレ 9F** 多目的展示コーナー

（JR浦和駅東口 徒歩1分 パルコ階上）

ミニ講演 **1月11日**（土）14:00～15:30

「ウクライナの子ども俳句について」野中進 埼玉大学副学長

欧州や中東で戦火が広がり、核兵器が使われる恐れもぬぐえない国際情勢の中で、改めて平和への思いを新たにするため、「平和の俳句」展を開催します。

展示する俳句は、東京新聞が呼びかけた「平和の俳句」に、今年



寄せられた俳句から、いとうせいこうさん、夏井いつきさんが選んだ30句をはじめ、三橋俳句会会員が月1回の例会で詠んだ俳句、さらに、戦禍の

ただ中にある、ウクライナの子どもたちが詠んだ俳句（ウクライナ語と日本語翻訳）と絵画を展示します。

ウクライナの子どもたちの俳句と絵は、埼玉大学副学長の野中進先生を通じ、ウクライナのニコレンコ先生から提供していただいたものです。生々しい戦争の状況を子どもたちが敏感に感じ取り、平和が早く訪れることを願っていることがよくわかります。

皆さまのご来場をお待ちしております。



主催 三橋俳句会・九条俳句市民の会

後援 さいたま市・さいたま市教育委員会

協力 東京新聞・表現の自由を市民の手に全国ネットワーク・迎え花〈小堀香水〉

連絡先 坂木(さかき)秀久 080-7944-1712

ウクライナの子どもたちの俳句と絵 (一部)

Рік минув,
Як Україна не спить.
Йде весна.

(一年が経った／ウクライナは眠らない／春が来た)

Їдуть танки.
Страшно уночі.
Хочу миру.

(戦車が進む／夜は怖い／平和が欲しい)

Чути вибухи.
Простих людей вбивають.
Війна в країні.

(爆発の音が聞こえる／普通の人々が殺されている／この国は戦争だ)

